

第6波に対する保健所体制強化について

保健所の体制強化

陽性者数	新規351名 (1/18)	新規想定700名 1/24時点	新規想定 ~1000名
全体人員 体制	所属65名 応援35名 保健師等専門職 30名 事務職 局内 4名 局外 1名 人材派遣45名	所属65名 応援150名 保健師等専門職 70名 事務職 局内 30名 局外 50名 人材派遣55名	所属65名 応援265名 保健師等専門職 80名 事務職 局内50名 局外135名 人材派遣120名
合計	145名 (想定体制185名)	270名	450名
執務室	<ul style="list-style-type: none"> ○本館6階フロア ○本館3階大会議室 (3) 	<ul style="list-style-type: none"> ○本館6階フロア ○本館3階大会議室 (1・2・3) ○地下1階会議室 (東西) 	<ul style="list-style-type: none"> ○本館6階フロア ○本館3階大会議室 (1・2・3) ○地下1階会議室 (東西) 等

健康観察の重点化

リスクスコアにより、優先度を見える化

発生届の情報をもとにリスクの高い方の優先度を判断

- ・健康観察の方法の多様化（本人からの能動的な健康状況の報告）
- ・効率的な分類により、適切な健康管理にスピーディにつなぐ

得点表

	75歳以上	65歳～74歳	40歳～64歳	39歳以下
年齢	15	10	2	0
独居	—	3	2	1
基礎疾患	—	3	2	1
肥満	—	3	2	1
妊婦	—	—	15	15

15点以上	看護師架電
10点～14点	自動架電
1点～9点	ITツール
0点	病状に応じ対応

1日あたり検査可能件数

主体	(R2) 4月	(R2) 7月	(R2) 11月	(R2) 12月	(R3) 1月	(R3) 11月	(R4) 1月
衛生研究所	40 検体	60 検体	80 検体	80 検体	80 検体	80 検体	80検体
医療機関 民間検査機関		290 検体	870 検体	1,170 検体	1,870 検体	2,170 検体	2,670 検体
地域外来・ 検査センター			50 検体	50 検体	50 検体	50 検体	50検体
検査可能件数 合計	40 検体	350 検体	1,000 検体	1,300 検体	2,000 検体	2,300 検体	2,800 検体

医療提供体制の確保

適時適切に医療につなぐため、医師会・医療関係機関と協力して効果的なネットワークを構築

- (医師会) 自宅療養者への当番制電話診療
- (医療機関) 陽性者や濃厚接触の可能性ある方等への対応
- (医師会、訪問看護ステーション協会)
新型コロナウイルス感染症の治療や対応のためのWEB研修会等の
共催実施
- (医師会・医療機関等) 定期的な協議の場の設定 など